



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Yasuo Ueno 〒659-0074 2-8-304 Hirata-cyo, Ashiya, Hyogo, Japan
 Mail : uenoashiya@kdb.biglobe.ne.jp Tel. 0797-32-9360
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 Joan Wilson
 「私たちの未来は、今日から始まる」"Our Future Begins Today"
 アジア地域会長 Tung Ming Hsiao
 「ワイズ運動を尊重しよう」 "Respect Y's Movement"
 西日本区理事 岩本 悟(熊本西クラブ)
 「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を」
 "Energizing Y 'Men' Clubs with the Y's spirit!"
 六甲部部长 長井慎吾(西宮クラブ)
 「楽しい交流と、やりがいのある奉仕活動で更なるクラブ
 活性化を図ろう」
 芦屋クラブ会長 上野恭男
 「ワイズの原点に戻ろう」

会 長 上野恭男
 直前会長 五十嵐政二
 副 会 長 柏原佳子・福原吉孝
 書 記 柏原佳子・島田 恒
 会 計 羽太英樹
 監 事 田舎庸男
 連絡主事 柳原謙介
 六甲部交流主査補佐 五十嵐政二

12

Dec., 2016
 235号

EMC-E YES協調月間

柏原佳子

今期の西日本区事業主任はE・新クラブを設立しましょう。
 「YESは新クラブ設立支援に使われます」と掲げられています。
 E・エクステションは現在の芦屋クラブには架空の目標では
 ありますが、「M・メンバーを増やしましょう」という夢には希望
 があるようです。ただメンバー増員の努力が実っても、ドロップ
 が防げないのは悲しい現実です。11月に行われた六甲部
 部会で長井部長が六甲部を真正面から捉えられた素晴らしい
 プレゼンをされました。折線グラフでは芦屋クラブは横ば
 い状態、棒グラフでは年齢の高さが明確に表れられています。
 角度を変えてみると、芦屋クラブはむしろ定年後の自身
 がいかに生きるかの選択肢の一つとする場所と考えている傾
 向にあります。又、他の活動分析に於いては「例会は楽しく
 充実している、人間関係はバランスが良い、ランチョンクラブ
 が望ましい」に当てはまるのではないかと考えます。
 C・コンサベーション—品格があると表彰されたことは記憶に
 鮮明な誇りです。
 今、入院や、ご家族の病気に苦しんでおられる方もある中、
 このクラブの「メンバーが共に在る」ことを見出せる、「優しい
 絆の幸せ」を感じられる、そのようなクラブであってほしいと思
 います。義務感ではなく月に1度、出席できれば嬉しいと思
 うクラブがMCIに繋がれば素晴らしいと思います。

今月の聖句

「見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌ
 エルと呼ばれる。」この名は「神は我々と共におられる」という
 意味である。 マタイ福音書 1章 23節

12月クリスマス祝会

と き： 2016年12月23日(金・祝) 18:00~21:00
 と ころ： ホテル竹園芦屋 3F宴会場
 司 会： 柏原佳子ワイズ・福原吉孝ワイズ

開会点鐘	上野恭男会長
クラブソング斉唱	一同
第1部 礼拝の部	
祈禱・奨励	ウィルソン司祭
第2部 祝宴の部	
祝辞	中道基夫YMCA会長
食前感謝	井上真二YMCA総主事
乾杯挨拶	長井慎吾六甲部部长
ビアポルカ I	アサヒスーパードライ梅田
ゲスト・クラブ紹介	福原ワイズ・柏原ワイズ
アピールタイム	各アピール
オークション	
ビアポルカ II	アサヒスーパードライ梅田
フィナーレ	
YMCAへ献金贈呈	上野会長→井上総主事
閉会挨拶	柏原佳子次期会長
閉会点鐘	上野恭男会長

11月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		BF切手 累計 gm
メンバー	8名	出席者	8名	
ビジター	2名	メイクアップ	2名	
ゲスト	3名	合 計	10名	
メネット	名	在籍者	17名	
コメット	名	(内広義会員1名)		
合 計	13名	出席率	62.5%	
				ニコニコ
				11月 6,700円
				累計 63,190円

11月第1例会報告

日時：2016年11月16日(水)19:00~21:00

場所：ホテル竹園芦屋 (敬称略)

出席者：上野会長、柏原佳子、桑野友子、島田 恒、
羽太英樹、坂東幸子、福原吉孝、(各ワイズ)、
柳原謙介連絡主事

ビジター：小田 浩、鈴木誠也(コウベポートクラブ)

ゲスト：浅葉めぐみ(ゲストスピーカー)、菅原進(元ワイズ)、
上野義治(島田ワイズ友人)

今月は健康を損なったり海外旅行のメンバーが続出し、出席者が少なめの例会となりました。呼びかけに応じて参加くださったビジターには感謝です。



今月のスピーカーはフードバンク関西から浅葉めぐみ理事長でした。その内容はビックリしたり学んだりするところが多く、この例会報告でもその内容中心に紹介したいと思います。

「余った食べ物をあずかって、必要なところに届けます」。

私たちの思い「食べ物は命の糧、大切にしたい」

フードバンク関西のキャッチフレーズです。まだ安全に食べられるのに廃棄されている量は、わが国で廃棄される全体量の約4分の1、一方失業や病気等の理由で食べ物に困っている人達があります。その理由は、業界の取引ルール、過度な鮮度志向、コスト重視の企業姿勢等によるものと説明されました。食品ロスを減らせば食品価格も下がるはず。世界的にも、栄養不足人口は8億人を超えており、富める国が飽食による肥満を止め、大量の食品廃棄を止めれば解決への道は開けるということです。

わが国でもフードバンクは各地で活動を強めているが、取り扱っている量は廃棄量に比べるとまだ微々たる量であり、企業や行政、そして市民の理解を得て活動を進めていく必要があるとされました。

フードバンクの働きは、食品の有効利用を実現するだけでなく、もったいないという気持ちを育み、みんなが支え合う社会の実現に寄与するものだと思います。

ディナーに供された料理は竹園らしい美味しいもの、みんな残さずいただいてこの日の学びを実践しました。 島田 恒

六甲部メネットアワー

11月12日(土)ラッセホールで開催の部会に合わせ、12時30分からはメネットアワーが5階サンフラワーで開かれ、斎藤メネット事業主査が司会をされ「どんな環境にある子どもにも等しくサポートを」をテーマに講演がありました。フリースクール箱崎自由学舎「えすぺらんさ」代表小田哲也ワイズ(福

岡中央クラブ)が講演をされました。13時45分まで発達障害の入居者の話を聞き、感動を頂きながら献金をして終わりました。

芦屋クラブからの参加者は上野、柏原、桑野各ワイズでした。 上野恭男

六甲部部会が開催されました

11月12日(土)ラッセホールで開催の部会に、芦屋クラブから上野、柏原、桑野、福原、羽太、羽太メネットが参加しました。

長井部長の開会点鐘で開会、祝辞、挨拶などがあり、クラブ活動活性化シンポジウム・フォーラムです。

発題「六甲部現状と将来」(長井部長)

セッション1 発題「六甲部現状と将来」(長井部長)

セッション2 クラブ活動説明(8クラブ会長)

セッション3 意見交換「活動活性化、メンバー増強のために」(会場全員)

セッション1は長井部長の六甲部8クラブの現状分析、将来予測でしたが、126人の参加者は各クラブの年齢構成、将来展望など、時間のたつのを忘れ引き込まれる素晴らしいプレゼンでした。

続いて、8クラブの現状報告でしたが、パワーポイントの映像を見せながら、8クラブそれぞれアピール出来たのではないのでしょうか。



YMCAから青少年奉仕賞の贈呈式があり部会の式典部分は終わり、楽しい交わりの懇親会がいよいよ始まりました。各クラブのタレントを紹介部門では、芦屋クラブの羽太光子メネットこと、ロゴス腹話術研究会、春風みつ子さんが登場



しました。15分ほどのエコちゃんとの「大きな木」の腹話術は感動を呼びました。芦屋クラブの人材の多岐にわたることを嬉しく思います。

この部会に参加された呉クラブ渡辺悦司メンとは、上野と柏原ワイズは鈴木理事期の広島での西日本区大会でお世話になったこともあり、前日は桑野友子ワイズを交えゴルフをし、友好を深めました。ワイズは楽

しいを本当に肌で感じました。

六甲部部長のプレゼンを覚え、六甲部の未来に想いを馳せ素敵な部会でした。 上野恭男

キリスト教講座4 死海文書(死海写本)

1946年頃、イスラエル死海北西のクムラン地方で、ヤギや羊を追っていた3人のペドウィンの若者が、発見した洞窟に向かって石を投げ込んだところ、何かが割れる音がした。あくる朝その一人が洞窟に入ってみると、そこに獣皮に書かれていた古い写本を発見(後にこれらはイザヤ書の写本、ハバクク書の予言の注解であると判明)、以後近郊の11の洞窟からも多くの写本が発見され、その後も写本発見は続いています。並行して死海沿岸一帯の発掘調査が続けられ、近郊から多くの遺物や写本が発見されました。

死海写本は ① エステル記を除く全旧約聖書ヘブライ語原典と一部のギリシャ語訳及びアラム語

② 旧約外典、儀典の一部のヘブライ語やアラム語本文

などで、これらの写本は紀元前3世紀から紀元後68年のものと推測されるが、紀元前2～1世紀の物が最も多く発見されています。①は現代のマソラ本文(ユダヤ教標準本文)と概ね一致していますが、異なっているところも存在しています。死海の西沿岸からも多くの写本や遺物が発見されており、死海写本(死海文書)はこれらの写本の総称です。(厳密にはクムランの11の洞窟出土写本はクムラン写本と呼ばれています)。これらの写本発見は、聖書と初期キリスト教研究や、その原典研究にとって計り知れない重要性を持つものと考えられ、最重要の資料であるといえます。当時クムランにあった宗教団は終末論的な聖戦思想をもっていて、“モーセ五書”と“ヨブ記”を特別視しており、預言者と“詩編”も重視し、それらを“終末論的”また“知恵文学的”と解釈しています。

第二の写本発見を期待して六甲山の洞穴に石を投げ込んでも駄目ですよ！

せいぜい冬眠中の怖い熊が腹を立てて出てくるだけですから...！ (続く)

権 甲植

チャリティラン I 今年も楽しかったです

神戸YMCAチャリティラン 2016、今年も芦屋みどり作業所から3チーム10人で参加しました。御影のユースプラザの方に2名いっしょに走っていただきました。ありがとうございました。天候にも恵まれ、みんなで元気に走りました。

そして、いつものように送迎お世話になりました。チヂミは今年も美味しかったです。芦屋ワイズメンズの皆様、いつも私たちに優しい笑顔で支えてくださり嬉しいです。楽しい1日を心より感謝いたします。以下、みんなの感想です。

芦屋みどり作業所 大澤昌子



★気持ちよく走って1位でした。楽しかった。今年も美味しいチヂミをありがとうございました。 岸

★抽選会は当たらなかったけど走るのが楽しかったです。アスレチックのあるところまで散歩しました。 高田

★ボランティアのお兄さん達と走って、抽選に当たり、ゼリー詰め合わせをもらいました。ラッキーでした。 岸川

★グループラン、5人でゆっくり楽しんで走りました。 瀧川

★いい汗かきました。走るのが大好きです。 井上

★ボランティアの人に走り方教えてもらって、最後まで楽しく走れました。ゼリー美味しかったです。 福田

チャリティラン II 今年もチヂミが大活躍

快晴の3日、朝早く3台の車(柏原車は上野ワイズと共にみどり作業所の2名のランナーを載せて、福原車は羽太ワイズと共に鉄板を、私はチヂミの備品と食材を積んで)はそれぞれに神戸しわざの村に向かいました。9時に到着したときには駐車場は満杯、毎年駐車には苦労します。

設営されたテント(芦屋クラブのチヂミの店は特等席)で中高生も一緒に鉄板の設置やチヂミの下準備と大忙しです。



自前の鉄板になって3年、掃除も行き届き油も馴染んで、試し焼きも終え準備完了。まだ10時前なのにポチポチと知った顔のお客様が「毎年楽しみにしている」と嬉しいコメント、昼時には長い行列もできました。芦屋クラブからは上野会長、柏原、羽太、福原(各ワイズ)と桑野が参加しました。 桑野友子

イタリアの旅をしました。その1(ローマ)

結婚およそ60年と政二の88才の誕生日を祝って子供達3人が航空券をプレゼントしてくれました。長男が勤務するFAOの屋上からは古代ローマの中枢フォロ・ロマーノの全容がすぐ眼下に、そして兵士たちが重い甲冑と羽根つきの兜をガチャガチャと鳴らしながら馬車を駆ったであろう幅広い道、凱旋門、パラティーノの丘、目を移すとコロッセオ・・・と古代の絵地図が広がり、その中に教会のドームがオレンジ色の丸い帽子をかぶって堂々と存在を主張しています。映画ローマの休日ですっかりおなじみになったスペイン広場とトレヴィの泉はその白い石の階段は観光客で埋め尽くされ、ちっとごめん、と人をかき分けて(圧倒的に韓国の団体さんが多かったようですが)進みました。

土曜日に食料の買い出し行ったマルカは、金沢の近江町市場を拡大した様で、大声で呼び込みをし活気に溢れていました。野菜も魚貝類も新鮮で、あるレストランでの生ウニの Pasta、殻付きのウニ、大きなオマール、まさに“海に囲まれたイタリアの味”でした。しかし何と言ってもローマでの最高の思い出は S.Maria Sopra Minerva 教会でのミケランジェロの十字架にそうキリストとの出会いでした。

五十嵐政二、かほる

アサヒ スーパードライ梅田ビアポルカ

出演者： 岩島佳子 (ボーカル)
 杉村寿治 (アコーディオン)
 伊吹知江子 (アコーディオン)
 「ピアソング」のステージでは、ドイツで行われる世界最大のビール祭り「オクトーバーフェスト」や、有名なビアホール「ホプフロイハウス」などで演奏される、陽気なドイツ民謡やビアポルカを中心に演奏されます。
 もちろん演奏の合間々々には「～♪～アインブロージット」にのって、みんなで乾杯！します

第2例会議事録(抄)

日 時： 11月24日(木)
 場 所： 市民センター204室
 プリテン会議： 18時～18時30分
 第2例会： 18時30分～20時
 出席者： 上野会長・柏原・桑野・島田・羽太・福原(各ワイズ)、柳原連絡主事

◇第1例会の予定

12月23日(祝)クリスマス祝会 ビアポルカ
 ☆第2例会： 12月21日(水)18時～20時
 ホテル竹園 1階「ラ・ルー」会議室。
 オークションの品物を持ち寄り
 六甲部7クラブへのクリスマス会アピール参加者決定。
 参加者に対して、会費の3分の1をクラブから補助(例年通り)
 プログラム・役割の確認
 1月第1例会 1月18日(水)
 ゲストスピーカー： 高橋奈王子氏
 演題：「小鼓の魅力」
 2月第1例会(事務例会) 2月22日(水)
 次年度の役員人事、その他

◇留学生交流会

例年通りポトラックで開催
 場 所： 芦屋市民センター
 日 時： 早急に決定する

◇2017年6月の西日本区大会(ANAクラウンホテル)

第3回実行委員会
 日 時： 12月5日(月)18:30～
 出席者： 柏原佳子、羽太英樹、桑野友子(オガバー)

◇10月度会計報告が羽太英樹会計より報告があり承認

◇20周年例会について アイデアを出しあう

◇YYフォーラム

日 時： 2017年1月28日(土)13時～
 場 所： 栄光教会

YMCAニュース

◇チャリティラン報告

11月3日(祝・木)に第19回神戸 YMCA インターナショナルチャリティランが、快晴の下、大きな事故や怪我などがなく、無事に終了することができました。当日は、参加者・ボランティア・スタッフ・来場者合計 1560 名がしあわせの村に集まりました。さまざまな形でチャリティランに関わってくださった皆様のご支援により多くの収益を上げることができ、障がいをもつ子供たちへの支援とすることができます。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



芦屋ワイズメンズクラブの皆様には、チヂミ販売に中高生を受け入れてくださり、楽しいひと時を過ごすことができました。本人たちも、「疲れたけど楽しかった！」と

口々に言って、チャリティに関わる大切さを体験できたと思います。ありがとうございました。

◇YMCA セミナー報告

11月26日(土)に日本基督教団神戸教会にて、神戸YMCA130周年記念 YMCA セミナーが開催されました。非常時のYMCAの働きから、これからの私たちのありようを問うセミナーで、熊本YMCAから神保さん、丸目さんを、神奈川教区巡回牧師であり、青山学院大学名誉教授でもある関田寛雄先生、関西学院教員のジェフリー・メンセンディークさんをお迎えしました。

今後の予定

◇国際協力街頭募金

子どもが未来に希望を持ち、一人ひとりの命が大切にされる平和な社会の実現のために皆様のご協力をお願いします。

集合場所： 神戸元町大丸前

活動時間： 14:00～16:00(短時間の参加も大歓迎)

担当：国際・奉仕センター スタッフ中道 078-241-7204

◇第58回神戸市民クリスマス

日時： 12月16日(金)夕刻～

メイン会場： カトリック神戸中央教会

内容： キャロリングや親子で楽しむプログラムなど楽しいクリスマスと、祈りと祝福のひと時をもち

クリスマスの物語にこめられた、希望と喜びのメッセージを聞く礼拝の時間などを一緒にすごしましょう。

六甲部各クラブクリスマス祝会スケジュール

開催日時	クラブ名	場 所	参加者(敬称略)
12月 4日(日)18時～	さんだ	三田駅前キッピーモール	欠席
12月 9日(金)18時～	神戸ポート	グリーンヒルホテル神戸	羽太、桑野
12月10日(土)12時～	神戸西	グリーンヒルホテル神戸	上野、柏原
12月10日(土)18時～	神戸	芦屋モリス	五十嵐政二・かほる
12月14日(水)18時～	宝塚	宝塚ホテル	坂東、柏原
12月17日(土)18時～	西宮	「野菜ビストロレ レギューム」	上野、柏原、桑野、福原
12月17日(土)18時～	神戸学園都市	西神 YMCA	欠席

編集後記： 師走、町はクリスマス一色です。2016年の締めくり、お身体に気を付けて良い時をお持ちください。 桑野友子